

## 東川隆太郎 プロフィール

### 【職歴・略歴】

「まち歩き」を活動の中心に据える自他ともに認める「まち歩きのプロ」。従来の観光地のみならず、普段見慣れている景色の中に埋もれている地域資源は、光の当て次第で輝きを増し、住民に誇りを、来訪者に喜びを与えることができる、という基本理念のもと、自らも案内人として地域をめぐるほか、県内及び九州各地での観光ボランティアガイドの育成・研修、まちづくりコーディネーターなどに従事。活動を通じて、地域再発見やツーリズム、さらに商店街・ムラの活性化などにも協力。講演活動、大学の非常勤講師などを通しての持論展開もする。また、新たな地域資源の価値づけとして「世間遺産」を提唱するなど、地域の魅力を観光・教育・まちづくりに展開させる活動に従事している。NPO法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会代表理事。1972年鹿児島市生まれ。鹿児島大学理学部地学科卒。

### ○現職

2007年～ 特定非営利活動法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会代表理事  
(2001-2007年まで専務理事)

2005年～ 特定非営利活動法人 桜島ミュージアム 理事／特定非営利活動法人 NPO さつま 理事

### 【非常勤講師等】

#### 2010年～

鹿児島国際大学生涯学習センター(特任講師)

#### 2009年～

九州ツーリズム大学講師

志学館大学非常勤講師(地域教育論)

### 【委員・アドバイザー歴】

鹿児島県観光アドバイザー(鹿児島県観光課)2006～

鹿児島県景観アドバイザー(鹿児島県地域政策課)2008～

総務省「地域人材ネット」2014～

桜島ジオパーク研究会委員(鹿児島市) 三島村ジオパーク研究会委員(三島村)2012～

国民文化祭企画委員会委員(鹿児島県生活文化課)2012～

「薩摩剣士隼人」監修・歴史考証(「薩摩剣士隼人」プロジェクト)2011～

農山漁村地域発掘支援モデル事業アドバイザー

(全国土地改良事業団体連合会・財団法人農村開発企画委員会)2009～

「観光立県かごしま県民条例」に基づく基本方針に関する鹿児島地域意見交換会委員

(鹿児島地域振興局)2009～

近代化産業遺産活用地域活性化調査検討会委員(鹿児島県企画部)2009～

鹿児島市グリーン・ツーリズム推進協議会委員(鹿児島市農林水産部農政総務課)2008～

### 【執筆】

#### ・連載

「かごしま歴史まち歩き」地域経済情報(株)鹿児島地域経済研究所発行)2006.4.～

「かごしま風景ものがたり」AIM鹿児島商工会議所会報(鹿児島商工会議所発行)2013.5.～

「いっぺこっぺさるこうかごしま」国保かごしま(鹿児島県国保連合会)2014.4.～

「コラム実はの話」ソラマガ(鹿児島空港)2014.～

「明治維新と薩摩藩」HPコラム 維新のふるさと鹿児島市(鹿児島市)2014.10.～

「道草放浪記」Region HP限定スケッチコラム(コラム担当)2012.10.～

「世間遺産」「続世間遺産」南日本新聞夕刊・朝刊2006.6～2013.5.

#### ・共著

「日本を変えた薩摩おこじょ 天璋院篤姫一歴史・文化・文学の視点から」

(新薩摩学シリーズ6(鹿児島純心女子大学国際文化研究センター編)2008.